

# 移住支援金マッチングサイト仕様書

## 1 利用環境

スマートフォン、タブレット及びパソコンで使用できること。

なお、スマートフォンについては、スマートフォン版の画面が表示されること。

また、マッチングサイトが対応するブラウザの範囲については、次のものを基本として、適切な範囲を設定すること。

### (1) スマートフォン

ア Android 8.0 以上のプリインストールブラウザ

イ iOS 8.0 以上のプリインストールブラウザ

### (2) タブレット・パソコン

ア Google Chrome 最新版

イ Microsoft Edge 最新版

## 2 構築するマッチングサイトの機能

### (1) 求人情報（求人広告）の提供機能【必須機能】

ア 求人情報は、①全求人一覧、②個別の事業者ごと、を別々に表示できること。

イ 求人情報の掲載順については、掲載日付順に表示される機能があること。

### (2) 移住関連情報の提供機能【必須機能】

道内の地域紹介や移住の支援策等に関する情報を提供している他のサイトへのリンクを貼付するスペースを備えていること。

### (3) 求人情報（求人広告）の管理機能【必須機能】

ア 求人事業者が求人情報（求人広告）を登録できること。

イ 求人事業者が、自ら容易に、求人情報（求人広告）の更新や変更及び削除等の管理ができること。

ウ 求人事業者がスカウト登録した求職者に申込みできること。

### (4) 求職者情報の登録機能【必須機能】

求職者がマッチングサイトに求職者情報を登録できること。

なお、登録できる項目は、①氏名、②居住する都道府県、③メールアドレス、④現在の職業、⑤スカウト登録（希望者のみ）を必須とする。

### (5) 求人情報（求人広告）の検索機能【必須機能】

マッチングサイトの閲覧者が求人情報（求人広告）を検索できること。

検索機能の例：必須機能 キーワード検索（①求人の業種、②勤務地の市町村）

付加的機能 ソート検索（①地域（振興局管内）、②求人の業種、③移住支援金対象の求人、④勤務地の市町村）

### (6) 求職活動の支援機能【必須機能】

ア マッチングサイトを利用する求職者が、マッチングサイトを介して、求職の応募等ができること。

求職活動支援機能の例 ・求職者が希望する求人に応募できる機能

・求職者が求人事業者に問合せできる機能

イ 上記アで求職者から応募があった後、求人事業者が無回答であったときの通知機能があること。

通知機能の例 求人事業者に自動メールによる回答を督促する通知等

### (7) 求人まとめサイトとの連携【必須機能】

求人まとめサイトから求人情報（求人広告）を閲覧できること。

### (8) アクセス解析情報の提供機能【付加的機能】

マッチングサイトの管理者（受託者）がグーグルアナリティクス等を用いて、マッチングサイト利用者のアクセス状況などについて分析できること。

### (9) SEO対策【付加的機能】

検索サイトにおいて、「北海道 移住支援金」等の検索ワードが検索結果の上位に表示されるよう対策を講じること。

### 3 求人データの連携

求人情報（求人広告）は、「移住者を含む求人・求職に係るマッチングサイトの導入に関するガイドライン（2022年1月24日最終改訂、内閣府地方創生推進事務局）の選択肢イの方式により複数の求人まとめサイトと連携することとする。